

平成29年度 各委員会におけるFD・SD活動実績

1 平成29年度実績

番号	研修等名称	主催	実施日	時間(分)	場所	参加者数	参加者	講師	主な内容	主な成果など
1	個人情報保護法改正研修会	研究倫理委員会	2017.6.7	90分	学内	41人	本学の教職員、本学大学院生	宮崎大学 岩江 荘介 准教授	研究種類の定義などの基本、個人情報保護法改正の内容、実務上のポイント	個人情報保護法改正による実務上での注意点について理解が深まった。
2	本学における研究倫理について	研究倫理委員会	2017.12.27	60分	学内	47人	本学の教員	研究倫理委員長 浅野 昌亮 教授	申請書に何をどう書いたらいいか、倫理と研究倫理審査について	研究倫理の基本及び申請書に記入すべきことについて理解が深まった。
3	特別入試監督者説明会	入試委員会	2017年11月15日	90分	学内	55人	本学の教職員	入試委員	特別入試業務の説明	特別入試業務を円滑に実施できた。
4	センター監督者説明会	入試委員会	2018年1月5日	120分	学内	67人	本学の教職員	入試委員	センター入試業務の説明	センター入試業務を円滑に実施できた。
5	一般入試監督者説明会	入試委員会	2018年2月13日	60分	学内	58人	本学の教職員	入試委員	一般入試業務の説明	一般入試業務を円滑に実施できた。
6	リスニング予行演習	入試委員会	2017年12月18日	90分	学内	53人	本学の教職員	入試委員	センターリスニング業務の説明	リスニング試験を円滑に実施できた。
7	模擬講義・進学説明会担当教員育成研修	入試委員会	①2017/5/30 ②2017/7/14	120分	学内	23人	本学の教員	入試委員	模擬講義、進路相談業務の説明	模擬講義、進路相談を円滑に実施できた。
8	平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(第1回)	独立行政法人大学入試センター	42977	300分	熊本学園大学		中尾、小野、河野(貴)、黒木	文部科学省高等教育局、大学入試センター	センター試験実施概要の変更点、新テストに向けた取組、大学入学者選抜の動向	センター試験を円滑に実施することができた。また、新テストや大学入試の動向について把握できた。
9	平成30年度大学入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(第2回)	独立行政法人大学入試センター	43081	155分	福岡ファッションビル		中尾、小野、黒木	文部科学省高等教育局、大学入試センター	センター試験当日の留意点、試験問題輸送に関する留意点	センター試験と問題答案の輸送について、円滑に実施することができた。
10	九州・沖縄地区国公立大学高大接続改革情報交換会	株式会社ベネッセコーポレーション	43047	120分	ホテルセントラザ博多		中尾	ベネッセ営業開発部高大接続課、沖縄県立向陽高等学校長、熊本県立八代高等学校進路指導主事	外部英語検定試験の活用について、大学入試改革の全体像について	本学における外部英語検定試験の活用方法の選択肢について情報を得た。
11	平成29年度副学長等協議会「入学者選抜分科会」	一般社団法人公立大学協会	43052	180分	東京グランドホテル		黒木	文部科学省高等教育局、大学入試センター、首都大学東京学長補佐	大学入学者選抜改革の動向、大学入学共通テスト導入に向けた試行調査(プレテスト)について	新テストでの記述式問題の導入や英語4技能評価への転換について情報を得た。
12	学外ウェブ研修	広報委員会	2017.4.26	60分	学内	20人程度	本学教職員	江藤広報委員長	ホームページの更新方法	各委員会の最新情報をホームページに掲載することで学外へ向けての広報に繋がった
13	情報セキュリティ研修会	情報委員会	2017.12.26	90分	学内	68人	本学の教職員	情報政策課増子主事、看護大学中尾教授、看護大学申間教授	ネットワークセキュリティと個人情報保護	
14	海外研修プログラム チェンマイ大学短期交換留学プログラム	国際交流委員会	2017.8.12-21	10日間	タイ	1名	丸田梨矢子助手		講義・演習体験、施設見学、生活体験・大学紹介の発表・学生交流における学生指導と教員交流	学生の短期海外研修プログラムに現地指導教員として準備から参加。海外での学生指導を体験し、教員自身の国際的視野を広げた。
15	海外研修プログラム 韓国異文化体験プログラム	国際交流委員会	2017.8.30-9.6	8日間	韓国	1名	古川佳寿美助手		演習体験、施設見学、生活体験・大学紹介の発表・学生交流における学生指導と教員交流	学生の短期海外研修プログラムに現地指導教員として準備から参加。海外での学生指導を体験し、教員自身の国際的視野を広げた。
16	海外研修プログラム 韓国異文化体験プログラム	国際交流委員会	2017.8.23-9.1	10日間	インドネシア	1名	中村千穂子准教授		演習体験、施設見学、生活体験・大学紹介の発表・学生交流における学生指導と教員交流	国際交流委員の立場で、新しいプログラムの企画から中心的に関わり、教員としてのFDだけでなく、今後のプログラム運営担当者としてのFDの成果も得られた。
17	海外研修プログラム サンノゼ(米国)短期研修プログラム	国際交流委員会	2018.3.17-28	12日間	米国	1名	宮ゆう子助手		演習体験、施設見学、生活体験・大学紹介の発表・学生交流における学生指導と教員交流	学生の短期海外研修プログラムに現地指導教員として準備から参加。海外での学生指導を体験し、教員自身の国際的視野を広げた。
18	九州地区公立大学学生部長会議	鹿児島県立短期大学(当番校)	2017.9.8	180分	鹿児島	23人	田中美智子		鹿児島県立短期大学が当番校で、学生との面談について、学生に関する相談の役割分担や情報共有体制について、学生支援において、全学的取組をしている場合、その具体的内容とその取組を行ったことでの効果について	他大学では、学外からのカウンセラーの導入を行っていることや学生の情報共有などについて意見交換ができ、この会議内容を参考に本学においても外部のカウンセラー配置が次年度から可能となった。
19	九州地区学生指導研究集会	長崎外国語大学(当番校)	2017.9.7.8	8時間	長崎	117人	河野誠二	長崎外国語大学教授 富田高嗣氏、藤原和政氏	長崎外国語大学における留学～学生の派遣と受け入れの実際～、留学プログラムと大学生活に対する意識との関連、離学防止対策	離学に対する有効な対策は他大学も苦慮しているところであるが、各大学の取り組みの情報を得ることができた。特に、本学でも教員は面談を行っているが、他大学で職員が面談しているところもあり、今後、本学でも検討していく必要があると考えられた。この研究集会の内容は学生委員会で報告を行い、情報共有できた。
20	看護師国家試験対策指導セミナー	MCメディア出版	2017.8.20	300分	大阪私学会館	150人	全国の看護教員	サトラサービス内田都良	国家試験出題傾向、出題基準の改正概要と受験対策、学習計画について	出題基準の改正概要やこれまでの出題傾向について情報を得ることができ、専門分野部会で研修報告し、学生にも情報を伝えた

21	看護師国家試験対策指導セミナー研修報告	専門分野部会	2017.9.19	20分	学内	30人	本学の専門分野部会員	中村千穂子	国家試験出題傾向、出題基準の改正概要と受験対策	研修内容を報告し、低学力者への対策をするのか、全体に新しい傾向を伝えるのかなど対策を話し合う機会となった
22	第1回研究集談会	研究推進委員会	2017.7.3	120	○	44+α	本学教員・修了生など	帝京科学大学 泉キヨ子教授	研究推進に関する研修	転倒に関する看護研究を通して考える研究の方向性について話を聞くことで研究について各自考え、研究をすすめる一助となった。
23	第2回研究集談会	研究推進委員会	2017.7.31	90	○	48	本学教員・職員	久野、斎藤、中尾、田中	科研費申請について	科研費の申請書の記載方法を知ること、多くの教員が申請を行った。
24	第3回研究集談会	研究推進委員会	2017.9.5	120	○	47	本学教員	共立女子大学大学院 高木廣文教授	研究を楽しく進めるためには	質的、実践的研究を科学的研究にすることの講話を聞いたことで、より理解ができた。
25	第4回研究集談会	研究推進委員会	2018.3.6	60	○	39	本学教員	斎藤益子教授	研究活動の軌跡と展望	卒業研究や博士課程の研究指導についての具体的な話や研究的に取り組むためにどのような視点で目の前の事象を捉えていたかなどのお話があった。
26	科研費準備ゼミ	研究推進委員会	2017.8.7.~8.9.	60×2日	○	23+α	本学教員	久野、斎藤、中尾、田中	科研費申請に向けて、研究デザインについての講義や実際の記載方法についてのアドバイスを行う。	科研費の申請書の記載方法を知ること、多くの教員が申請を行った。
27	九州地区目録講習会	九州地区国立大学図書館協会	2017.9.14	2日間	沖縄県	20人	小川 貴子	国立情報学研究所職員	図書館目録の作成	目録の新規作成、重複データの問題解決
28	第3回医療・健康情報サービス研修会	日本医学図書館協会	2018.1.23-1.24	2日間	大阪府	35人	金丸 真由美	医療健康情報WG会員	医療健康情報サービスに関する基本と実践	医療関連情報コーナーの充実、レファレンス充実
29	機関リポジトリ担当者研修	国立情報学研究所	2017.12.7-12.8	2日間	東京都	39人	山口 洋子	国立情報学研究所職員	機関リポジトリ作成、編集、データ構築	データベース構築、著作権許諾方法
30	本県の高齢社会の現状と課題を理解する研修会・意見交換会	看護研究・研修センター	2017.8.23	90分	学内	27人	本学の教職員	宮崎県介護長寿課	高齢化の状況、介護人材・訪問看護、介護施設の概要と整備状況、介護保険制度と地域包括ケア	教職員の高齢化に関わる県政課題の理解が深まった
31	会議・研修の報告会	専門分野部会	2017年7月27日	60分	小講義室2	41名	教員	山岸、津田、中村	JANPU総会、看護学教育質向上委員会研修会及び全国保健師教育機関協議会緊急集会の復命(報告)	JANPUの活動及び計画の情報共有。実習指導FDの必要性の確認。モデルコアカリキュラムの理解促進。
32	大学改革に係るFD研修会(第1回)	事務局経営企画担当	2017年9月11日	120分	中講義室4	70名	教職員	HAWインターナショナル	教育の質保証	教育改革に対する意識啓発
33	FD全体検討会・報告会	専門分野部会	2017年9月14日	120分	多目的ホール	32名	教員	2領域の教員からの報告	領域で取り組んだFD報告(指導過程)の検討	実習指導力の向上
34	平成29年度第2回宮崎大学FD/SD研修会	宮崎大学FD専門委員会 教育・学生支援センター IR推進センター	2017年9月29日	180分	宮崎大学	80名	教職員	嵩田敏行@茨城大学准教授 武方壮一@宮崎大学准教授 田中秀典@宮崎大学准教授	・教育の内部質保証システムの運用とIRによる支援 ・宮崎大学の教育の内部質保証システムと教学IR ・IR推進センターの体制と役割	教育の内部質保証向上
35	大学改革に係るFD研修会(第2回)	事務局教務学生	2017年12月27日	120分	中講義室2	70名	教職員	HAWインターナショナル	カリキュラムマップ、教育の質保証	教育改革に対する意識啓発
36	看護学士課程の教育の質を高めるカリキュラム開発に関する研修会報告会	FDSD専門部会	2018年3月20日	60分	中講義室4	70名	教職員	川原、津田	・コアコンピテンシーに基づく看護教育カリキュラムの構築について。	カリキュラム開発に対する理解促進。
37	看護学士課程の教育の質を高めるカリキュラム開発に関する研修会報告会(web視聴)	FDSD専門部会	2018/3-4月	120分	各研究室等	60名	教職員	JANPU看護学士課程の教育の質を高めるカリキュラム開発に関する研修会(12/25)講師	看護学士課程の教育の質を高めるカリキュラム開発	カリキュラム開発に対する理解促進
38	FD全体検討会・報告会	専門分野部会	2018年3月28日	300分	多目的ホール	40名	教員	●領域の教員からの報告	領域で取り組んだFD報告	実習指導力の向上、教育内容・方法の改善
39	第1回実習指導者 研修会	別科助産 専攻	2017.6.23	180分	別科助産専攻講義室	16名	実習先の 指導者	別科助産専攻 教員	・前期実習・後期実習について概要の説明 ・別科助産専攻の感染症対策について ・継続事例の同意書説明と、受け持ち期間と内容について ・実習指導者に関する不安と悩みの共有 ・個人情報の取り扱いについて ・Wii保険について ・分娩介助評価表の記入方法について	・1期生の実習調整について、実習指導者の不安・各病院の調整困難な事について情報共有を行ない、解決策を見出した。 ・実習病院の担当指導者との意思統一ができた。 ・前期実習・後期実習について ・同 意書と分娩評価表の記入方法について共通理解ができた。
40	第2回実習指導者研修会	別科助産 専攻	2018.3.8	60分	別科助産専攻講義室	16名	実習先の 指導者	別科助産専攻 教員	・前期実習4か所と後期実習7か所の指導者と、平成29年度の実習内容の振り返り(10例の分娩介助、1例の継続事例) ・分娩介助評価表の記入時の ・学生の人数の調整 ・実習指導での困難感を感じる内容の共有	・平成29年度の振り返りと、平成30年度に向けて新たな課題を見出した(実習時期・人数・継続事例の受け持ち時期等)。 ・分娩評価表については、次年度も同様の内容で実施することが決定した。

平成30年度 各委員会におけるFD・SD活動実績

1 平成30年度実績

1) 全教職員を対象とした研修

番号	研修等名称	主催	実施日	時間(分)	場所	参加者数	参加者	講師	主な内容	主な成果など
1	学外ウェブ研修	広報委員会	2018.5.10	80分	学内	20人	本学教職員	江藤広報委員長	ホームページの更新方法	各委員会の最新情報をホームページに掲載することで学外へ向けての広報に繋がった
2	ループリック作成の体験談から学ぶ-授業形態別の例示-	教務委員会成績評価WG	2018.6.25	60分	学内	37人	本学の教員	久野・勝野・川村	各科目でのループリック作成の実際	ループリック評価に関する理解が深まった
3	大学におけるIR活動の導入と検討	FD・SD専門部会	2018.12.18	90分	学内	50人	本学の教員	九州大 小湊卓夫准教授	IR活動を大学へ導入する意義と課題について	IR活動に対する理解が深まった
4	情報セキュリティ研修会	情報委員会	2018.12.25	90分	学内	68人	本学の教職員	情報政策課増子主事 看護大学早崎主査	ネットワークセキュリティと個人情報保護 学内における外部記録媒体の管理について	
5	研究不正防止・研究倫理研修会	研究不正防止委員会	2018.12.25	120分	学内	53人	本学の教職員	宮崎大学臨床研究支援センター研究倫理支援部門長: 岩江杜介	90分: 講話「適正な医学系研究を実施するために必要なことー研究者と管理者が押さえておくべき基本中の基本ー」 30分: 個別相談	研究倫理に関する基本と最新の情報についての理解が深まった。
6	研究集談会	研究推進委員会	2018.12.26	150分	学内	46名?	本学の教員	沖縄県立看護大学 渡久山 朝裕准教授	アカデミック・ハラスメントに関する研修	指導を行う上での注意事項など配慮しなければいけない点が明確になった。
7	「発達障がい」について ～おとなの発達障がいと学生支援～	学生委員会	2019.3.13	120分	中講義室 4	51	本学教職員	長崎大学 教育学部 教授 吉田 ゆり氏	大人の発達障がいについて、考え方、大人になってからの症状、大学生で示される困難、大学における配慮と支援など	発達障がいの特徴や具体的な配慮、他の学生への配慮などについて理解を深め、実際の学生への支援につなげて考えることができた。

2) 全教員を対象とした研修

番号	研修等名称	主催	実施日	時間(分)	場所	参加者数	参加者	講師	主な内容	主な成果など
1	研究集談会	研究推進委員会	2018.5.21	90分	学内	27名	本学の教員	中尾教授	研究推進のためのフリーディスカッション	
2	研究計画発表会	研究科教務入試委員会	2018.6.12	60分	学内	12名	本学の教員	なし	院生の発表を通して自己の指導について見直す	質疑応答を通して不足の部分などに気付くことができる。
3	第1回FD全体検討会	専門分野部会FD活性化チーム	2018.9.6	90分	学内	31人	本学の教員	基礎看護学領域	基礎看護領域からの報告と討議(看護実践方法論の学修過程と修得状況)	臨地実習Ⅰ・看護方法Ⅲの学びを共有し、臨地実習Ⅱの実習指導の発展につながる討議ができた。
4	研究集談会	研究推進委員会	2018.9.13	90分	学内	50名	本学の教員	平野学長	私の看護実践と看護研究	
5	修論発表会	研究科教務入試委員会	2019.2.9	90分	学内	54名	本学の教員・一部外部	なし	院生の発表を通して自己の指導について見直す	質疑応答を通して不足の部分などに気付くことができる。
6	研究集談会	研究推進委員会	2019.3.6	90分	学内	32名	本学の教員	中尾教授	論文を読むために必要な統計	
7	専門分野部会第2回FD全体検討会	専門分野部会	2019.3.19	3.5時間	学内	38名	本学の専門分野部会教員		専門分野部会でのFD研修	
8	第2回FD全体検討・報告会	専門分野部会FD活性化チーム	2019.3.12	210分	学内	38人	本学の教員	母性・小児・成人・公衆衛生・精神・在宅・体験統合領域	各領域FDについて報告、領域を超えた検討を行う	各領域の授業内容や方法、修得状況などを共有し、自領域の授業改善に活かすきっかけとなった。

3) その他 教職員を対象とした研修

番号	研修等名称	主催	実施日	時間(分)	場所	参加者数	参加者	講師	主な内容	主な成果など
1	看護師国家試験対策 教員セミナー	さわ研究所	2018.5.13	150分	鹿児島中央ビル	約80名	南九州管内の看護教員	さわ研究所 代表 さわ和代	第107回看護師国家試験問題の分析 必修＋一般・状況設定問題の出題内容と対策、学習計画	ここ3～4年間の出題問題の内容と問題の傾向について情報を得、就職対策委員会・専門分野部会・4年次学生に研修内容を報告した。4年次学生へは、冬季に再度出題傾向を伝えた。
2	第108回看護師国家試験傾向と対策	専門分野部会	2018.6.25	20分	学内	37名	本学の専門分野部会教員	橋口	看護国試専門予備校さわ研究所が行ったセミナーへの参加報告	国家試験対策の理解が深まった
3	平成30年度大学入学者選抜・教務関係事項連絡協議会	文部科学省	2018/6/29	240分	神戸文化ホール		中尾, 邊木園, 杉田	文部科学省高等教育局, 大学入試センター	平成31年度大学入学者選抜実施要項の変更点, 大学入学者選抜の動向	新テストや大学入試の動向について把握できた。
4		全国助産師教育協議会	7.20～7.22	41時間	東京都助産師会館	1人	本学の教員		教育原理・教育心理・教育方法b・教育評価	助産学実習における効果的な指導のための必要な知識と技術の修得
5	神奈川大学高大連携協議会フォーラム	神奈川大学高大連携協議会	2018.8.3	250分	神奈川大学		中尾	大学入試センター, 鎌倉女子大学入試・広報センター長, 神田外語大学広報部/アドミッションセンター課長, 神奈川大学入試センター所長	共通テストの問題作成方針, AO入試や面接についての他大学の取り組み	共通テストの問題作成方針や他大学における多面的評価事例が把握できた。
6	海外研修プログラムへの現地指導教員としての参加	国際交流委員会	2018.08-18-08.26	9日	チェンマイ	1人	本学の教員		参加学生の事前・現地指導、現地教員・スタッフとの交流	教員の国際的視野が広がり、異文化体験による学生の反応を教員として観察し、学内で見られない学生の変化や課題を見出した
7	平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(第1回)	独立行政法人大学入試センター	2018.8.31	345分	熊本学園大学		中尾, 邊木園, 杉田	文部科学省高等教育局, 大学入試センター	センター試験実施要項の変更点, 大学入学者選抜の動向	センター試験を円滑に実施することができた。また、大学入試の動向について把握できた。
8	海外研修プログラムへの現地指導教員としての参加	国際交流委員会	2018.09.05-09.14		ジャカルタ	1人	本学の教員		同上	同上
9	海外研修プログラムへの現地指導教員としての参加	国際交流委員会	2018.09.05-09.12	8日	光州、ソウル(韓国)	1人	本学の教員		同上	同上
10	九州地区目録講習会	九州地区国立大学図書館協会	2018.9.6-9.7	2日	熊本県	30人	福留 美香	国立情報学研究所職員	図書館目録の作成	目録の新規作成、重複データの問題解決
11	九州地区学生指導研究会	鹿児島国際大学(当番校)	2018.9.6,7	390分	鹿児島	114	赤木一浩	日本中退予防研究所 主席研究員 稲村 晋佑 氏、鹿児島国際大学 副学長 大久保 幸夫 氏	学生理解から始まる中退予防、地域と共に歩む鹿児島国際大学の取り組み、学生のボランティア活動の活性化への取り組み	中退予防に対する効果的な取組、地域で実施するインターンシップの効果など、様々な情報を得ることができた。この研究会の内容は学生委員会で報告を行い、情報共有できた。
12	私立大学図書館協会西地区部会九州地区協議会2018年度九州地区研究会	私立大学図書館協会西地区部会九州地区協議会	2018.9.7	6時間	宮崎県	33人	山口 洋子	国立情報学研究所職員	図書館の取り組み事例	利用者サービスの充実
13		全国助産師教育協議会	8.31～9.2	41時間	東京都助産師会館	1人	本学の教員		実習指導の原理・助産学教育課程	助産学実習における効果的な指導のための必要な知識と技術の修得
14	九州地区公立大学学生部長会議	宮崎公立大学(当番校)	2018.9.14	180分	宮崎	19	田中美智子		宮崎公立大学が当番校で、課外活動団体に係る問題点・過去における改善事例などについて意見交換を行った。「保健室不在の際の学生対応」「大学祭への支援の在り方」「授業料免除の審査」「学生の表彰規程」などの承合事項について、意見交換を行った。	他大学での取組の具体的内容、効果などについて知ることができ、学生委員会で共有した。本学での取組や改善につながった。
15	平成30年度副学長等協議会「入学者選抜分科会」	一般社団法人公立大学協会	2018.9.21	180分	AP新橋虎ノ門		邊木園	文部科学省高等教育局, 大阪府立大学副学長, 首都大学東京学長補佐, 県立広島大学副学長	大学入学者選抜改革の動向, 2021年度入学者選抜の概要公表	2021年度大学入学者選抜に向けた改革の動向について把握できた。

16	大学入試改革研究会	株式会社ベネッセコーポレーション	2018.10.16	180分	TKPガーデンシティ大阪梅田		邊木園	ベネッセ初等中等教育事業本部高大接続課、広島大学入学センター長	大学入試改革の全体像、多面的・総合評価と英語4技能評価の入試への導入について	他大学の入試改革や外部英語検定試験の活用方法について情報を得た。
17	大学入試・広報セミナー	KEIアドバンス	2018.10.18	150分	ANAクラウンプラザホテル福岡		邊木園	河合塾、KEIアドバンス	2019年度入試動向、大学入試における主体性評価	2019年度入試の動向、主体性評価の方法について把握できた。
18	プレテスト監督者説明会	入試委員会	2018.11.5	90分	学内	23人	本学の教員	入試委員	プレテスト業務の説明	プレテスト業務を円滑に実施できた。
19	特別入試監督者説明会	入試委員会	2018.11.14	90分	学内	48人	本学の教員	入試委員	特別入試業務の説明	特別入試業務を円滑に実施できた。
20	思考力等の評価のための理数分野における入試改革セミナー	文部科学省大学入学者選抜改革推進委託事業(理数分野)高大協働型グループ	2018.11.17	190分	九州大学		中尾	大学入試センター、広島大学、東京理科大学、京都工芸繊維大学、九州大学	理数分野における思考力を評価する問題、多面的・総合的な選抜方法の事例	共通テストの理数分野における思考力を評価する問題作成の一例や先進的な選抜方法について把握できた。
21	第3回JMLA学術集会プログラム	特定非営利活動法人日本医学図書館協会	2018.12.7	1日	東京都	50人	小川 貴子	大崎泉(東京慈恵会医科大学学術情報センター)、成田ナツキ(正会員個人)	研究発表、文献検索演習中級2018	文献検索、レファレンスの充実
22	リスニング予行演習	入試委員会	2018/12/17	90分	学内	43人	本学の教員	入試委員	センターリスニング業務の説明	リスニング試験を円滑に実施できた。
23	平成31年度大学入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(第2回)	独立行政法人大学入試センター	2218.12.11	200分	福岡ファッションビル		中尾、小野、邊木園、杉田	文部科学省高等教育局、大学入試センター	センター試験当日の留意点、試験問題輸送に関する留意点	センター試験と問題答案の輸送について、円滑に実施することができた。
24	センター監督者説明会	入試委員会	2019.1.7	120分	学内	58人	本学の教員	入試委員	センター入試業務の説明	センター入試業務を円滑に実施できた。
25	院生との意見交換会	研究科教務入試委員会	2019.2.9	60分	学内	15名	本学の教員・院生	なし	院生との情報交換	院生が困っていることなどの把握ができた
26	一般入試監督者説明会	入試委員会	2019.2.13	60分	学内	59人	本学の教員	入試委員	一般入試業務の説明	一般入試業務を円滑に実施できた。
27	改正著作権法セミナー	公益社団法人日本図書館協会 障害者サービス委員会	2019.2.22	1日	大阪府	72人	金丸 真由美	公益社団法人日本図書館協会 障害者サービス委員会	・改正著作権法セミナー (著作権法第37条第3項の改正による障害者サービスの拡充など)	著作権法改正の目的及び改正内容の理解並びに図書館における障害者サービスの充実
28	海外研修プログラムへの現地指導教員としての参加	国際交流委員会	2019.03.16-03.28	13日	サンノゼ、米国	1人	本学の教員		同上	同上
29	「カリキュラム評価&開発」セミナー	照林社	2019.3.17	420分	東京都千代田区	約200人	看護系大学教員等	佐藤浩章(大阪大学)	・カリキュラム評価と開発の基礎・看護基礎教育のカリキュラム評価と開発の実際	「理念・目的」「DP」「カリキュラム」「授業」「評価」などの考え方が深まった。機能的な組織づくりの必要性を確認した。
30	平成29年度 文部科学省委託事業報告会・看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標の報告会	日本看護系大学協議会	2019.3.24	180分	聖路加国際大学	約300人	日本看護系大学協議会 会員校	日本看護系大学協議会	・平成29年度「看護系大学学士課程の臨地実習とその基準作成に関する調査研究」の報告 ・看護学士課程教育におけるコアコンピテンシーと卒業時到達目標の報告	実習指導や学内講義・演習FDの強化及び実習指導体制や実習フィールドの検討を要することがわかった。社会変化に応じた実習の在り方を検討していくことを再確認した。

令和元年度 各委員会におけるFD・SD活動計画

※以下は令和元年度の計画であり、実績調査は行なっていない。

番号	研修の内容	委員会名	実施時期	備考
1	学外ウェブ研修	広報委	2019.4	広報委員会学外ウェブ担当者等より、各委員会のウェブ担当者に対し、ホームページの更新方法やアクセシビリティの考え方等について説明し、学外者に向けての情報発信のための研修を行う。
2	看護師国家試験受験に関するセミナー	就職対策委	2019.4	外部の研修会に就職対策委員会から委員が参加
3	平成31年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会	入試委	2019.5	
4	研究計画発表会・進捗報告会	研究科教務入試委	2019.5	前期課程、後期課程の院生の研究計画や進捗を報告会でのやり取りで指導について見直す。
5	令和元年度入学者選抜に関する協議会	入試委	2019.6	
6	2019年度大学入試結果説明会	入試委	2019.6	
7	2019年第1回大学入試・広報セミナー	入試委	2019.6	
8	平成31年度大学入学者選抜・教務関係事項連絡協議会	入試委	2019.6	
9	助産学実習における効果的な指導	別科運営委	①7月19日～21日 ②8月23日～25日	2019年度特定分野(助産)における保健師助産師看護師実習指導者講習会(大阪)
10	令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(第1回)	入試委	2019.8	
11	海外研修プログラムへの現地指導教員としての参加	国際交流委	2019. 8/9, 2020.3	チェンマイ/韓国/インドネシア/サンノゼ/台湾プログラム
12	専門分野FD検討会	教務委	年2回 (9月・3月)	・専門分野部会FD活性化チームが担当する
13	研究集談会(指導力向上)	研究推進委	2019.9	講師:岐阜県立看護大学 北山三津子教授(講師依頼 講師 黒江学長交渉中)
14	臨床との共同研究の推進	教務委	2019.9	講師:岐阜県立看護大学 黒江ゆり子学長
15	科研費申請に係る学内研修	研究推進委	2019.9	科研費申請に関してのニーズ調査を行った後に検討
16	九州地区公立大学学生部長会議	学生委	2019.9	学生部長が参加
17	九州地区学生指導研究集会	学生委	2019.9	学生委員会の委員もしくは事務局が参加
18	情報セキュリティ研修会	情報委	2019.9	情報政策課から講師を招く予定
19	図書館業務の改善・機能の充実・強化	図書委	2019.9～2020.1	レファレンス機能の充実による利用者サービスの向上など図書館業務の改善・機能の強化を図るため、国立情報学研究所や各種図書館協議会等が実施する研修会に職員を派遣する。
20	特別入試監督者説明会	入試委	2019.11	
21	共同研究に関する研修	研究推進委	2019.12	学内講師を検討
22	リスニング予行演習	入試委	2019.12	

番号	研修の内容	委員会名	実施時期	備考
23	センター監督者説明会	入試委	2020.1	
24	令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験入試担当者連絡協議会(第2回)	入試委	2019.12	
25	論文発表会	研究推進委	2020.2	発表会でのディスカッションを通して指導を見直す。
26	院生との意見交換会	研究教務入試委	2020.2	院生との意見交換会
27	一般入試監督者説明会	入試委	2020.2	
28	統計を用いた研究に関するディスカッション	研究推進委	2020.3	「若手研究者を対象とした統計勉強会」を継続発展させた内容
29	カリキュラム評価、開発に関わる研修	教務委	未定	・2022年度開始予定の新カリキュラムでの教育に備え、現行カリキュラムの評価、及び看護基礎教育へのニーズをカリキュラムにどのように取り入れていくか、評価、開発の実際を学ぶ。評価、開発に直接携わる教員が共通認識を持ち、効果的に進めていくためになるべく多くの研修機会を活用する。
30	指導力向上のため	教務委	未定	指導力向上
31	授業設計に関する研修	教務委	未定	・専門分野部会FD活性化チームが担当する
32	研究不正防止・研究倫理に関する内容	研究不正防止委・研究倫理委	未定	未定
33	受入プログラム時の教員交流	国際交流委		教育システムの違い、課題についての情報交換、研究内容についての情報交換

令和2年度 各委員会におけるFD・SD活動実績

令和2年度実績

(1) 教員、教職員を対象とした研修

研修等名称	主催	実施日	時間(分)	場所	参加者数	参加者	講師	主な内容	主な成果など
研究集談会	研究推進委員会	6月9日	90	本学 臨床看護実習室2	47	教員	宮崎大学 岩江荘介准教授	研究倫理審査申請書作成のポイントについて	実施後アンケート結果では、96.2%の回答者から今後の研究に役立つ内容と回答があった。
研究集談会	研究推進委員会	9月15日～9月28日	計90 (約45分の動画2本)	オンライン (動画配信)	視聴回数 計60回	教員	勝野絵梨奈 講師 蔵元恵里子 講師	科研費採択にむけた申請書作成の工夫について	実施後アンケートでは、93.3%の回答者が今後の研究に役立つと回答、申請書作成の工夫の具体はわかりやすかったとの感想があった。
研究集談会	研究推進委員会	12月25日～1月12日	80	オンライン (動画配信)	視聴回数 計31回	教員	佐藤信人特任教授	政策科学研究の意義や方法について	実施後アンケートでは、政策科学研究についてわかりやすかった、アウトカム評価の重要性を実感したなどの感想がみられ、88.9%の回答者から今後の研究に役立つと回答があった。
研究集談会	研究推進委員会	3月4週予定	未定	未定		教員	濱崎真由美准教授	これまでの研究の取り組みを紹介	
保健師課程の大学院化についての説明会	研究科教務入試委員会	令和2年6月15日	60	臨2	48 (うち事務局職員3)	教員	田中、小野、松本	大学院化に伴う変更事項	本学の大学院の方向性について教員間で共有し、検討することができた。
公的研究費コンプライアンス研修	研究不正防止委員会	令和2年11月10日～ 令和2年12月28日	30分	オンデマンド	53名	教職員	合同会社SRK総合リスク研究所	コンプライアンスの遵守と研究費の適正執行と不正使用予防に関する講話	受講後に理解度テスト受験 53名受験
研究倫理教育研修	研究不正防止委員会	令和2年11月10日～ 令和2年12月29日	30分	オンデマンド	53名	教職員	合同会社SRK総合リスク研究所	研究倫理の遵守と研究不正防止について	受講後に理解度テスト受験 53名受験
学外ウェブ担当者向け研修会	広報委員会	令和2年5月12日	60分	学内	11名 (内4名部会員)	教職員	甲斐広報委員会学外Web部会長	ホームページの更新方法	各委員会の最新情報をホームページに掲載することで学外へ向けての広報に繋がった。
学外ウェブ操作説明会	広報委員会	令和2年9月17日	90分	学内	15名 (内6名部会員)	教職員	バステムソリューションズ(株) 担当SE2名	リニューアル後のホームページ更新方法の説明	新しい学外Webの操作方法の習得につながった。
2020年度入試結果と2021年度入試最新情報のご報告(河合塾入試結果追跡調査集計分析より)	株式会社KEIアドバンス (入試委員会)	令和2年7月7日	40	オンライン		中尾	KEIアドバンス	河合塾データによる2020年度入試結果分析	
2020年度大学入学者選抜改革WEBセミナー	河合塾(入試委員会)	令和2年6月25日	150	オンライン		中尾	大阪大学高等教育・入試研究開発センター長 ほか	大学入試における多面的評価の意義など	
一般社団法人公立大学協会令和2年度定時総会	一般社団法人公立大学協会 (入試委員会)	令和2年5月25日	90	オンライン		中尾	文部科学省高等教育局大学振興課ほか	大学入学者選抜における多面的な評価の在り方に関する検討状況について	
令和2年度入学者選抜に関する協議会	一般社団法人公立大学協会 (入試委員会)	令和2年6月30日	100	オンライン	156	川野、中尾	福岡県立大学長ほか	大学入学者選抜改革の政策動向等について	
2020年度公立大学協会九州・沖縄地区協議会	一般社団法人公立大学協会 (入試委員会)	令和2年9月15日	120	オンライン		中尾	文部科学省高等教育局大振興課ほか	令和3年度大学入学者選抜に係る試験期日及び試験実施の際の配慮事項、および、新型コロナウイルス感染症の対応した試験実施のガイドラインなどについて	
大学入試センター・シンポジウム2020「センター試験」をふり返る	独立行政法人大学入試センター(入試委員会)	令和2年11月23日	180	オンライン		中尾	大学入試センター研究開発部	大規模共通試験の総括と運営について	
大学教職員研修オンライン配信セミナー	株式会社ナガセ/東進ハイスクール大学事業部 (入試委員会)	令和2年5月22日	70	オンライン		中尾	岩手県立大学高等教育推進センターほか	真に効果のある入学前教育について	
学生のメンタルヘルスケアに関する懇親会	公立大学協会 (学生委員会)	令和2年9月30日	90	オンライン	オンラインのため不明	川村 道子 山本 恵子 川野 洋之	(株)ジャパンイノベーション 社長 伊藤 英樹 ほか 大阪市立大学 学長 荒川哲男 ほか	・コロナ禍における学生のメンタル状況について ・精神疾患スクリーニングツールについて、導入事例について ・メンタルヘルスケアに関する意見交換	コロナ禍における学生の精神状態やケアの方法について、他大学の事例を含めて学ぶことができた。 この会への参加を通して、本学学生におけるメンタル状況の把握やケアについて改めて見つめ直す機会となった。
九州地区公立大学学生部長会議	大分県芸術文化短期大学 (学生委員会)	令和2年9月28日	—	文書会議	不明	小野美奈子 山脇 昂大	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から会議は中止となり、照会事項の回答をもとにした文書会議となった。	・学生支援緊急給付金給付事業の要件緩和などコロナ禍における学生の就学支援にかかわる各大学の状況について ・新型コロナウイルス感染症の影響下における各種行事の実施状況について ・障害のある学生の入学について 等	コロナ禍における各大学の学生支援の現状が把握でき、今後の参考となった。
第1回 指定規則改正のポイント		2020.7.11 (2021.3.31まで視聴可)	3時間30分	オンライン	オンライン受講により不明(アンケートの回答より25名以上が視聴した)	教員	山田、池西、任	第1回指定規則改正のポイント	各教員は自分のFDとなる内容を受講した。2022年4月からの本学の新たなカリキュラムに向けて、保助者指定規則の改正ポイントなどについて共通理解ができた。社会的背景とニーズを踏まえ、具体的な内容とその教育方法に関する知見を得、今後の教育に役立つ研修になった。
第2回 地域・在宅看護論の位置づけと教育内容		2020.7.19 (2021.3.32まで視聴可)	同上	同上	同上(アンケートの回答より13名以上が視聴した)	同上	山田、河原、水方	第2回地域・在宅看護論の位置づけと教育内容	同上
第3回 ICT活用のための基礎的能力の育成、専門職連携教育の理解と導入	医学書院 「カリキュラム編成準備セミナー」	2020.9.19 (2021.3.33まで視聴可)	同上	同上	同上(アンケートの回答より16名以上が視聴した)	同上	西村、酒井、渡辺	第3回ICT活用のための基礎的能力の育成、専門職連携教育の理解と導入	同上
第4回 カリキュラムの評価と開発		2020.11.7 (2021.3.34まで視聴可)	同上	同上	同上(アンケートの回答より11名以上が視聴した)	同上	池西、藤江、西岡	第4回カリキュラムの評価と開発	同上
第5回 臨床判断能力に必要な基礎的能力の強化		2020.11.8 (2021.3.35まで視聴可)	同上	同上	同上(アンケートの回答より12名以上が視聴した)	同上	山内、池西、三浦	第5回臨床判断能力に必要な基礎的能力の強化	同上

(2) 事務局職員を対象とした研修

新任事務職員研修	(一般社団法人)公立大学協会	5月18日	1時間20分	大会議 (オンライン研修)	12名程度	新任事務職員	公立大学協会 事務局長中田晃氏	公立大学の現状と課題	公立大学の現状や課題を把握することにより、担当業務を的確に処理することができた。
職場研修	大学事務局	9月1日	3時間	多目的ホール	30名	全事務職員(図書館司書も含む)	・総務課長 ・接遇マネージャーインストラクター 米岡 光子氏	・交通安全・人権同和研修 ・接遇研修	・交通安全の意識の徹底や人権同和の正しい理解が図られた。 ・研修を開始後、学生の事務局対応満足度は向上した。

令和3年度 各委員会におけるFD・SD活動実績

令和3年度実績

(1) 教員、教職員を対象とした研修 ※ 本学委員会が実施したもの(30個)

研修等名称	主催	実施日	時間(分)	場所	参加者数	参加者	講師	主な内容	主な成果など
1 研究倫理研修会	研究推進委員会・研究倫理委員会共催	2020.9.9～9.22	60分	WEB開催	51人	本学の教員・大学院生	岩江 荘介 先生(宮崎大学医学部附属病院 臨床研究支援センター研究・倫理支援部門長)	『人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針』(2021年6月30日施行) 新指針の主な改正点とポイント	新指針の主な改正点への理解が深まった
2 感染防止対策のための教育方法の工夫について	専門分野部会 FD活性化チーム	2022.3.9	120分	学内 オンライン	40人	本学の教員	基礎・母性・小児・成人・老年・公衆衛生・精神・在宅・体験統合領域	各領域について教育方法の工夫について報告、領域を超えた意見交換を行う	各領域での報告内容を自身の教育活動へ今後活かしていくことへの意思の高まりや、遠隔であっても使い次第で高い学習効果が得られることへの気づき等、肯定的評価が得られた
3 若手教員のための教務に関する研修会	教務委員会	2022.3.25	70分	学内	30人	本学の教員	教務委員長 小野美奈子 副委員長 川原瑞代 教務学生担当 増村竜史	・学士課程における看護学教育について ・本学の教育目標と3ポリシー及び教育課程について ・履修に係る事項と留意点について	看護系大学教育に求められているものや本学のカリキュラムの特徴について理解が深まった
4 研究計画進捗報告会(後期課程)	研究科教務入試委員会	2021.12.9	45分	学内	17名	本学教員院生		院生の研究計画の発表について	研究指導に役立てることができる
5 第3回研究集談会「アクセプトされる	研究推進委員会	2022.1.6	90分	学内	63名	本学教員院生	熊本大学 前田ひとみ教授	論文指導について	同上
6 修士論文発表会	研究科教務入試委員会	2022.2.12	150分	学内	58名	本学教員院生		研究発表会	研究指導に役立てることができる
7 自然災害時にはたす大学の役割～本学が担う自然災害支援とそれに対する備えとは～	看護研究・研修センター	2022年12月22日(水)10:00～12:20	140	学内	54名	本学の教職員 医療薬務課	【本学関係者】 藪田理事長・矢野事務局長 【学外】医療薬務課徳地課長補佐	・宮崎県の自然災害時の取組(県の災害対策、災害時の医療体制) ・本学の災害発生時の体制と課題と意見交換	実施後アンケート結果から基調講話や意見交換について参加者の9割以上が役立つと答えていた。また、今回の結果を受けて教職員の意識の醸成がはかれ、本学の危機管理体制の見直しにつながっている。
8 メディストラ大学とのオンライン交流	国際交流委員会	2021.8.7	180分	web	12人 (本学教員)	本学の教員・学生、 インドネシアの看護職者	本学川村道子教授他3名	“パンデミックの時代に精神と社会心理的な健康を支援する”というテーマのもと4名の講師が講演を行った	世界的なコロナ禍において精神的な健康をどのように維持するか、精神科病院での取り組みはどのようにになっているのか理解が深まった
9 感染防止対策のための教育方法の工夫についての報告会	専門分野部会	2022.3.17	120分	学内	40人	専門分野部会教員	各領域代表教員	各領域での教育活動の工夫を共有した	他領域の工夫を自身の教育活動へ活かす意思が高まった
10 助手・助教との意見交換会	専門分野部会	2021.8.27	90分	学内	16人	助手・助教		大学組織運営の参画のあり方や取組の方向性について学長を交え意見交換	自身の教育の進め方や課題等について明確にすることができた
11 助手助教の会	研究推進委員会	2021.6.22	60分	オンライン	8人	本学の教員(助手・助教)	なし	研究実施にあたって困っている事の共有	研究の困り事への対処について考えることができた
12 助手助教の会	研究推進委員会	2021.8.19	60分	オンライン	10人	本学の教員(助手・助教)	なし	文献レビューの方法等について	文献レビューの方法について理解が深まった
13 助手助教の会	研究推進委員会	2021.12.27	60分	学内	4人	本学の教員(助手・助教)	なし	インタビュー調査の入力方法等について	インタビューデータ入力ツールについて理解が深まった
14 助手助教の会	研究推進委員会	2022.3.27	60分	オンライン	13人	本学の教員(助手・助教)	なし	科学的看護論を研究に取り入れることについて	科学的看護論の研究活用について理解が深まった
15 若手勉強会	研究推進委員会	2021.6.25	60分	学内	9人	本学の教員	なし	研究における統計の手法について	研究における統計手法の理解が深まった
16 若手勉強会	研究推進委員会	2021.7.30	60分	学内	5人	本学の教員	なし	研究における統計の手法について	研究における統計手法の理解が深まった

17	若手勉強会	研究推進委員会	2021.8.20	60分	オンライン	7人	本学の教員	なし	研究における統計の手法について	研究における統計手法の理解が深まった
18	若手勉強会	研究推進委員会	2021.9.17	60分	オンライン	11人	本学の教員	なし	研究における統計の手法について	研究における統計手法の理解が深まった
19	若手勉強会	研究推進委員会	2021.11.25	60分	学内	5人	本学の教員	なし	英語論文の読み方、英語での研究発表について	研究における英語の読解、表現の理解が深まった
20	若手勉強会	研究推進委員会	2021.12.20	60分	学内	7人	本学の教員	なし	研究における統計の手法について	研究における統計手法の理解が深まった
21	若手勉強会	研究推進委員会	2022.2.17	60分	オンライン	9人	本学の教員	なし	研究における統計の手法について	研究における統計手法の理解が深まった
22	若手勉強会	研究推進委員会	2022.3.25	60分	学内	5人	本学の教員	なし	研究における統計の手法について	研究における統計手法の理解が深まった
23	第1回研究集談会 (研究推進委員会)	研究推進委員会	2021.8.3-8.17	60分	学内	31人	本学の教員	本学 武田千穂助教、長坂猛准教授 事務局中原康徳	科研費獲得工夫、及び事務手続き	科研費申請に役立つ内容であった「という感想が多数であった。
24	第2回研究集談会 (研究推進委員会)	研究倫理委員会・研究推進委員会	2021.9.9-9.22	60分	学内	52人	本学の教員・大学院生	宮崎大学 岩江荘介准教授	人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針の改正	倫理指針の改正について、理解が進んだ
25	第3回研究集談会 (研究推進委員会)	研究推進委員会	2022.1.6	90分	学内	62人	本学の教員・大学院生	熊本大学 前田ひとみ副学長	アクセプトされる論文指導	今後の研究に役立つ内容であった「という感想が多数であった。
26	第4回研究集談会 (研究推進委員会)	研究推進委員会	2022.3.17-31	60分	学内		本学の教員・大学院生	本学 河野朋美講師、高本佳代子講師	「レビュアー(外部資金獲得支援業務)の経験から」「健康分野におけるソーシャル・キャピタル醸成に関する研究から現在の研究について」	
27	令和3年度研究不正防止研修	研究不正防止委員会	2021.11.19	60分	オンデマンド	68人	本学の教員・大学院生	辰巳・増田法律特許事務所 長友慶徳 弁護士	文部科学省「研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン」の改正に伴う教職員の研究費不正防止に係る意識向上	教職員の研究費不正防止に係る意識が向上した。
28	学外ウェブ操作説明会	広報委員会	2021. 6. 25 オンデマンドで動画視聴	38分	学内	16(内4名部会員)	本学教職員	坂井広報委員会学外Web部会長	ホームページの更新方法	各委員会の最新情報をホームページに掲載することで学外へ向けての広報に繋がった。
29	情報セキュリティ研修会	情報化推進専門部会	2022. 3. 10 オンライン	70分	学内	約500名	本学教職員及び学生	・株式会社QTnet ・長坂副部会長	・情報セキュリティとは。特に標的型攻撃メールの注意点 ・外部記録媒体ガイドライン改定について	標的型攻撃メール等のセキュリティについてとガイドラインの改定と運用について理解が深まった。
30	今、改めて「初年次教育」を考える	FD・SD専門部会	2022.3.9	90分	学内	51人	本学の教職員	宮崎大学工学部 白上努教授	宮崎大学の初年次教育の実際を知り、本学における課題や今後の強化について、グループで話しあった。	初年次教育について理解が深まり、GPAとの関連や顧問の役割、入学前教育などについて多くの質疑応答があった。

(2) 教員、教職員を対象とした研修 ※ 本学以外の他機関が実施したもの(19個)

研修等名称	主催	実施日	時間(分)	場所	参加者数	参加者	講師	主な内容	主な成果など
1 九州地区公立大学学生部長会議	R3年度担当校 沖縄県立芸術大学 (学生委員会)	2021.9	—	書面会議	不明	川村道子 山脇昂大	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から対面での会議は中止となり、各大学から提出のあった承合事項への回答をもとにした書面会議となった。	他大学における学生支援等の取組みについて知る機会となった。
2 全国大学メンタルヘルス学会総会	特定非営利活動法人 全国メンタルヘルス学会 (学生委員会)	2021.12.16 ~17	—	WEB開催	不明	川村道子	総会長: 平井伸英(東京医科歯科大学保健管理センター)	新型コロナの中で、大学メンタルヘルスがどう変わるか、支援者自身がどう変わっていくべきか	コロナ禍における他大学での学生相談の実態や陽性となった学生及び濃厚接触者の心理面での支援について知り得ることができた。

3	九州地区学生指導研究会	2021年度担当校 宮崎国際大学 (学生委員会)	2021.9.9	195分	WEB開催	不明	川村道子 勝野絵梨奈 山脇昂大	講演Ⅰ「コロナ禍におけるくらし・健康・留学支援」 講師:①宮崎大学 学生生活支援課 経済支援係 本田 周一郎 係長 ② 講師:宮崎大学安全衛生保健センター 水口 麻子 氏 ③ 講師:宮崎大学 研究国際部 国際連携課 留学交流係 濱崎 麻紀子 係長 講演Ⅱ「State of Continuity : Running Classes in Spite of Corona Virus Surges ~コロナ禍での授業継続のために」 ① 宮崎国際教養学部 学部長 アンデルソン・パソス 講演Ⅲ「コロナ禍における演習・実習の取組について~学びを止めない創意工夫と実践の報告」 ① 宮崎学園短期大学 現代ビジネス課ビジネスコース 河野 美香子 准教授 ② 宮崎学園短期大学 現代ビジネス課医療事務・医療秘書コース 武村 順子 氏	コロナ禍での学生支援や講義における取組みについて	他大学における学生支援等の取組みについて知る機会となった。
4	令和3年度全国大学入学者選抜研究連絡協議会大会	独立行政法人大学入試センター (入試委員会)	2021.5.20-21	3日	オンライン	400人以上	矢野	大学入試センター教授、他	入学定員管理の厳格化の影響、共通試験の役割再考、ポストコロナ時代に求められる入試広報とは、コロナ禍の下での大学入学者選抜、研究発表	コロナ禍での入試広報や大学入学者選抜の他大学の実際を知ることで、本学での入試広報の在り方等を考えるきっかけとなった。
5	2021年度大学入試分析結果報告会	駿台教育研究所 (入試委員会)	2021.6.	90分	オンライン	-	矢野、川野	駿台教育研究所進学情報事業部 石原賢一氏	大学入学共通テストの結果、国公私立大学入試結果、今後の大学入試(2022年度入試から2025年度新課程入試に向けて)、大学支援プログラム	最新の大学入試結果の分析と今後の全国的な課題を知ることで、本学入試の在り方の検討につなげることができた。
6	令和3年度入学者選抜協議会	一般社団法人公立大学協会 (入試委員会)	2021.7.7	90分	オンライン	184人	川野、矢野、中尾	文科省高等教育局大学振興課大学入試室室長、公立大学協会理事	大学入学者選抜改革の動向、入試における多面的選抜の在り方	入試の在り方の大原則を確認することができた。
7	2021年度入試結果と2022年度入試最新情報	河合塾/株式会社KEIアド バンス (入試委員会)	2021.7.22	45分	オンライン	-	矢野	河合塾教育情報部 亀井氏	2021年度入試結果分析、2022年度入試情報	2022年度入試情報、展望を知り、本学入試の在り方の検討につなげることができた。
8	大学入試センター・シンポジウム2021	独立行政法人大学入試センター (入試委員会)	2021.11.14	4時間	オンライン	-	川北、川野	東京大学大学院教育学研究科教授 福留東土氏、他	COVID-19の災禍と世界の大学入試、大学入試における危機対応のあり方	
9	「入学前教育」の効果を最大化するポイントとは	株式会社ナガセ (入試委員会、入学前教育検討専門部会)	2021.8.5	90分	オンライン	8	中尾、入学前教育検討専門部会員	中部大学初年次教育EP長 武田誠教授 ほかに4名	入学前教育に取り組み実践している大学・専門学校の事例紹介	入学前教育に関する他大学の情報収集
10	第111回看護師国家試験対策指導者Webセミナー	メディカ出版 (就職対策委員会)	2022.7	90分	web	1人	本学の教員	サトラサービス代表 内田都良	看護師国家試験対策	委員会で内容を共有し、国家試験対策に活かした
11	新カリキュラムに向けての準備 2020年度アドバンス助産師更新結果分析報告	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2021.6.19	180分	Web		4人	神戸市看護大学大学院 高田昌代	・新カリキュラムに向けての準備について	助産師課程の新カリキュラムの動向について理解できた。
12	看護系大学の現状と課題 看護行政の動向と助産師教育の期待 指定規則の改正 母子保健の動向と助産師の役割	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2021.6.20	60分	Web		4人	文部科学省高等教育局医学教育課 高橋良幸 厚生労働省医政局看護課 奥田清子 厚生労働省こども家庭局母子保健課 山川律子	・看護系大学の現状と課題 ・看護行政の動向と助産師教育の期待 ・指定規則の改正 ・母子保健の動向と助産師の役割	看護系大学の現状と課題に関する情報を収集でき、助産師教育の期待、また助産師に求められる役割について理解できた。
13	2022年度助産学実習実施実態調査の報告	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2021.6.20	60分	Web		4人	全国助産師教育協議会会長 村上明美	・2022年度助産学実習実施実態調査の報告について	2022年度助産学実習実施実態について、また将来ビジョンについて把握できた。
14	助産師教育における共用試験導入の意義	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2021.6.20	60分	Web		4人	公益社団法人地域医療振興協会 北村聖	・助産師教育における共用試験導入の意義について	助産師教育における共用試験導入について情報を得た。
15	学生の能動的な学びをサポートする教育者のありかた	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2022.2.26	90分	Web		3人	東海国立大学機構岐阜大学医学教育開発研究センター教授 藤崎和彦	・学生の能動的な学びをサポートする教育者のありかたについて	今後の講義・演習・実習に活かしていく。
16	産むということ	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2022.2.26	60分	Web		3人	京都大学大学院医学研究科・医学部周産期疫学助教 ドーリング景子	・女性の主体性を引き出す助産師の関りについて	女性に寄り添う助産師のありかたについて、改めて理解が深まった。
17	産科エマージェンシー臨床推論の基礎	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2022.2.26	60分	Web		3人	鹿児島大学病院救命救急センター 望月礼子	・産科エマージェンシー臨床推論の基礎について	今後の講義・演習、助産学実習に活用していきたい。
18	男性不妊について	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2022.2.27	90分	Web		3人	聖隷浜松病院リプロダクションセンター長 今井伸	・男性不妊について	男性不妊について理解が深まった。
19	これからの助産師に求められること	全国助産師教育協議会 (別科助産)	2022.2.27	90分	Web		3人	日本看護協会常任理事 井本寛子	・助産師に求められること	講義・演習・助産学実習に活用していきたい。

(3)事務局職員を対象とした研修

1	職場研修	大学事務局	8月26日	3時間	オンデマンド	30名	全事務職員(図書館司書も含む)	総務課長	・交通安全 ・人権同和研修	・交通安全の意識の徹底や人権同和の正しい理解が図られた。
---	------	-------	-------	-----	--------	-----	-----------------	------	------------------	------------------------------